

ケアメン隆景便り



ケアメン隆景は、認知症の方を介護する男性介護者同士が交流し、情報交換や学習会を開催しています。令和7年度は日頃の活動に加え、市民提案型協働事業として採択された事業を行います。裏面の映画上映会もその事業の取り組みの一つです。

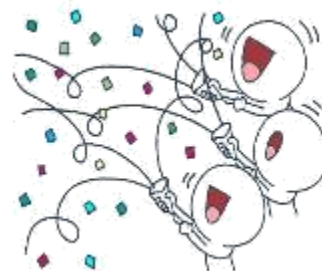
「市民提案型協働事業」とは、市民活動団体と三原市が協働して、地域課題の解決や魅力あるまちづくりに取り組む事業です。



市民提案型協働事業に応募

R6.11.24（日）

三原市高齢者福祉課と協働して「認知症について正しく理解し、認知症の方の思いを知り、介護者の気持ちを分かち合う機会として映画上映会、講演活動を実施する」といった内容を三原市役所でプレゼンテーションしました。



三原市社協だより No81 に

ケアメン隆景が紹介されました

8月の社協だよりは、『安心して暮らせるまちづくりをみんなで with 認知症』の特集でした。

社協のスタッフさんが、取材に来られました。取材ありがとうございます。

認知症の方の男性介護者家族の会「ケアメン隆景」



男性同士だからこそ、話せることがある

男性の介護者は、誰にも相談できず慣れない家事や介護を抱え込む人が多いことから、同じ立場の男性同士が集まり、思いを語り合える場として約5年前に活動が始まりました。60代～90代の男性約10人が集まり、専門職を呼んで勉強会をしたり、懇親を兼ねて外出をしたりと様々な活動をしています。

参加者の中には「長年の介護で苦労も多かったが、この会で皆さんと会えて介護も捨てたもんじゃないと思った」と、会への参加を通して前向きな気持ちになった人も。男性同士だからこそ心を開いて話せることがあります。

開催日 第3木曜日 11時～12時
場 所 サン・シープラザ4階(変更あり)
対 象 認知症の人を介護する男性 参加費 200円
問合せ 広島県東部認知症疾患医療センター(三原病院内)
申込み TEL 080・2881・4936(中島)



【日時】毎月第3木曜日 11:00～12:00

【場所】サン・シープラザ3F 第1会議室

活動内容によっては日時を変更することがあります。

参加希望の方は、お問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

●男性介護者家族の会代表（井藤）080-3093-7977

●広島県東部認知症疾患医療センター（中島）080-2881-4936



映画上映会

あらすじ

～実話をもとに描く、やさしさに満ちた希望と再生の物語～

妻・真央や二人の娘と暮らす 39 歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生をあきらめなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく・・・。

7月27日（日）上映

開始の挨拶



ケアメン隆景主催の映画上映会にお越しいただきありがとうございました。ケアメン隆景は、認知症の方を介護している男性が集まった会です。発足して5年が経ちました。この会で私たちは、日頃の悩みを相談し、情報交換し介護の辛さを仲間と共に乗り越えて来ました。

中略

私たち介護者が健康でなければなりません。介護者の心と体が健康だと、本人の笑顔が増えることに気が付きました。

中略

介護は、苦勞ばかりではありません。認知症の世界に関わることで、新たな発見もありました。集いの場で素敵な仲間と出会え、本人が認知症になったからこそ、本人と過ごす時間が増えました。



受付



9:30 受付開始。

時間通りに上映出来ました。

87 名の方にお越しいただきました。

感想

- ・認知症の方の不安。葛藤や家族の心配する思い、悩みをリアルに理解することが出来た。本人が本人らしく暮らすには、周囲の人の（見守りの）大切さも重要であることを理解出来た。
- ・初めて認知症の方の体験談を基にした映画を見て、認知症の理解が深まり考えられました。
- ・沢山の人に見てもらい、本人、家族の苦勞や希望などを知ってもらいたいです。

パンフレット 記念品



会場:三原市中央公民館 2階中講堂
会費:500円
申込:三原市高齢者福祉センター
申込フォーム

上映に関して
アナウンス中



アンケートのご協力ありがとうございました。

9月28日（日）10時から 中央公民館にて認知症講演会を企画しています。